

新森小路小学校

所在地 大阪市旭区新森6-3-13

電話番号 06-6953-3800

校長名 角田 眞章

標準服の有無 無



学校の概要

本校は今年で創立75年目を迎える大阪市内では比較的大きな規模の小学校です。学校教育目標として「自ら考えずんで活動する心豊かな子」を掲げ、今年度の重点目標を基礎学力の定着、生活指導（生活規律・授業規律）の徹底として、教育活動を進めています。また、児童の自己肯定感を育む授業づくり・学級づくりを通して、お互いの考えを認め合い、学び合う児童の育成を主題に据え、研究活動に取り組んでいます。

学校ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e681517>



携帯サイト

大阪市立新森小路小学校

主な学校行事

- 4月 … 1年生を迎える会
- 5月 … 家庭訪問、遠足、新森五月まつり
- 6月 … プール開き、引き渡し訓練、土曜授業
- 7月 … 学期末個人懇談会、林間学習（5年）
- 10月 … 運動会
- 11月 … 修学旅行（6年）、学習参観
- 12月 … 学期末個人懇談会、作品展
- 2月 … 学習参観・懇談会、幼保小交流会
- 3月 … 卒業を祝う会



児童数、学級数（令和6年5月1日現在）

学年	男子	女子	計	学級数
1	47	47	94	3
2	38	45	83	3
3	46	33	79	3
4	62	49	111	4
5	55	45	100	3
6	41	36	77	3
特別支援学級				7

学校公開・説明会 日程

- 学校公開 / 9月19日（木） 13:40~14:35
9月27日（金） 13:40~14:35
- 学校説明会 / 9月19日（木） 13:25~13:40
9月27日（金） 13:25~13:40

*参加にあたっては必ず12・13ページをご確認ください。

全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査

令和5年度全国学力・学習状況調査（平均正答率）

国語	算数
66%	59%

●結果の概要 / 平均正答率については、国語科では、大阪市平均と比べ1.0pt下回り、全国平均と比べ1.2pt下回っている。算数科では、大阪市平均と比べ3.0pt下回り、全国平均と比べ3.5pt下回っている。また、平均無回答率については、国語科では大阪市平均と比べ1.2pt下回り、全国平均と比べ2.5pt下回っている。算数科では、大阪市平均と比べ0.6pt下回り、全国平均と比べ0.9pt下回っている。

●取組の成果 / 国語科は、大阪市平均と比べ「言葉の特徴や使い方に関する事項」で0.2pt、「書くこと」で0.3pt上回る結果となった。児童質問紙「国語の授業の内容はよく分かりますか」では、肯定的な回答が大阪市平均、全国平均とも上回っている。

●今後の取組むべき課題 / ペア学習やグループ学習など、児童自身の意見や考えを表現しやすい学習の場を設定し、友達との話し合い活動が活発に行われる授業を工夫する。

学習のめあてをつかみ、見通しをもって課題の解決に向けて取り組み、めあてを振り返るという学習過程の構築を図り、基礎的・基本的な学び方の定着を図る。

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査（平均値）

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈反復 (cm)	20mシャトル (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点	
男子	17.00	16.42	31.60	29.97	41.09	9.88	145.67	19.32	49.21
女子	17.94	18.06	33.74	30.57	31.94	9.80	144.38	12.71	51.03

●結果の概要 / 男子は、「握力」の種目において、全国、大阪市の平均値を上回ったが、それ以外は下回った。女子は、「握力」「上体起こし」「立ち幅とび」の3項目で全国、大阪市の平均値を上回ったが、それ以外の5項目では、全国、大阪市の平均値を下回るものが多かった。

●取組の成果 / 「ソフトボール投げ」に焦点を当て、記録の向上に取り組んだ。毎学期に投げることを意識した取組と記録会の実施を行った。その結果、女子においては、大阪市の平均値を上回ることができた。

●今後の取組むべき課題 / 児童がさらに興味関心をもてるように、体育科授業を改善していくこと、休み時間に児童が外で遊びたいような遊びの紹介や動きかけ、声をかけていく。

*各調査の概要については、14・15ページをご覧ください。

教育目標

「自ら考えずんで活動する心豊かな子」

進んでコミュニケーションを図ろうとする子どもを育てるとともに、互いに違いを認め合い、個性を尊重し合う集団の育成をめざして教育活動を進めています。



「運営に関する計画」の概要

◆安全・安心な教育の推進

- 小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を68%以上にする。

上記を目標に掲げ、自らきまりを守り主体的に行動することができる児童を育成したり、自己肯定感を高める取組を充実させたりしています。

◆未来を切り拓く学力・体力の向上

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を34%以上にする。
- 小学校学力経年調査における、国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは、好きですか。」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を56%以上にする。

上記を目標に掲げ、対話や協働を取り入れるための手立てや場を設定したり、全学年で基礎学力向上を目標とした帯学習を実施したりしています。また、子どもが意欲的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをするような取組を実施しています。

◆学びを支える教育環境の充実

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が年間授業日の50%以上にする。（ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く。）
- 小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を69%以上にする。

上記を目標に掲げ、週3回以上「心の天気」を活用して児童理解に努めたり、デジタルドリルを朝学習等で実施して学力の向上に取り組んだりします。また、読書カードを活用したり、学級文庫の蔵書を増やしたりして、読書活動を推進します。

学校の特徴

●読書活動の推進

読む力や文章力を伸ばしたり、語彙力を増やしたりすることで、国語の学力向上を図ります。また、知識や教養を身に付け、「分かった」や「知った」を増やすことにより、自己肯定感の向上を図ります。



●生活指導の徹底

●「あひるの力や」

「あひるの力や」という合言葉のもと「あいさつする」「人の話を聞く」「ルールを守る」「優しく親切にする」ことができる児童の育成をめざし、日々取り組んでいます。

●生活規律

靴をそろえたり、物を大切にしたり、掃除をきちんとしたりする指導を行っています。

●授業規律

教室の環境を整備し、落ち着いた雰囲気の中、集中して学習できるようにしています。

